

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成24年11月22日 (2012.11.22)

【公開番号】特開2011-227313(P2011-227313A)

【公開日】平成23年11月10日 (2011.11.10)

【年通号数】公開・登録公報2011-045

【出願番号】特願2010-97454(P2010-97454)

【国際特許分類】

G 0 2 B 5/20 (2006.01)

G 0 3 F 7/004 (2006.01)

G 0 2 F 1/1335 (2006.01)

C 0 9 B 67/20 (2006.01)

C 0 9 B 11/28 (2006.01)

C 0 9 B 11/00 (2006.01)

C 0 9 B 47/04 (2006.01)

C 0 9 B 19/02 (2006.01)

【F I】

G 0 2 B 5/20 1 0 1

G 0 3 F 7/004 5 0 5

G 0 2 F 1/1335 5 0 5

C 0 9 B 67/20 F

C 0 9 B 11/28 J

C 0 9 B 11/28 C

C 0 9 B 11/00 G

C 0 9 B 47/04

C 0 9 B 19/02

【手続補正書】

【提出日】平成24年10月3日 (2012.10.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

キサンテン系酸性染料とアミン化合物とからなる造塩化合物（A）および青色顔料を含む着色剤と、樹脂とからなるカラーフィルタ用青色着色組成物であって、該アミン化合物が 1 級アミン化合物、2 級アミン化合物および 3 級アミン化合物からなる群より選択されるいずれかであることを特徴とするカラーフィルタ用青色着色組成物。

【請求項 2】

アミン化合物の分子量が、129～591 の範囲であることを特徴とする請求項 1 に記載のカラーフィルタ用青色着色組成物。

【請求項 3】

2 級アミン化合物および 3 級アミン化合物が、下記一般式（1）で表されることを特徴とする請求項 1 または 2 に記載のカラーフィルタ用青色着色組成物。

一般式（1）

$R_1R_2R_3N$

【一般式（1）中、 R_1 、 R_2 、 R_3 のうち、2 つはそれぞれ独立に炭素数 8～22 個のアルキル基を表す。】

ルキル基またはベンジル基を示し、かつ、1つは水素原子または炭素数1～22個のアルキル基もしくはベンジル基を示す。]

【請求項4】

キサンテン系酸性染料が、C. I. アシッド レッド 52、C. I. アシッド レッド 87、C. I. アシッド レッド 92、C. I. アシッド レッド 289、およびC. I. アシッド レッド 388からなる群より選択されるいずれかであることを特徴とする請求項1～3いずれか1項に記載のカラーフィルタ用青色着色組成物。

【請求項5】

さらに光重合性単量体および／または光重合開始剤を含有することを特徴とする請求項1～4いずれか1項に記載のカラーフィルタ用青色着色組成物。

【請求項6】

少なくとも1つの赤色フィルタセグメント、少なくとも1つの緑色フィルタセグメントおよび少なくとも1つの青色フィルタセグメントを備えるカラーフィルタにおいて、少なくとも1つの青色フィルタセグメントが、請求項1～5いずれか1項に記載のカラーフィルタ用青色着色組成物により形成されてなるカラーフィルタ。